

第14回「武輪水産杯」新型コロナウイルス感染症対策について

申込団体 各位

<入館について>

- ・参加チーム(複数参加チーム)につき監督1名、コーチ1名。参加選手帯同者1名入館可能。

大会当日、体育館入口受付にて『健康状態申告書』提出の際に『入館証ラベル』を各チームへ「**当日**」配布致します。※配布内容、日程等については状況を見て変更もあり。

○両日入館⇒8:00 入場開始、入り口での消毒、検温、健康状態申告書提出し入館する。

各チーム取りまとめし入場希望します。申込外の入館は固くお断りいたします。

<大会当日>

- ・入館証を着衣の見えるところへ貼り付ける。
- ・非接触温度計3～5台を用い入り口で体温チェックする。
- ・37.5度以上の方は、体温計で再度測定（それでも37.5度以上の場合は入場禁止）
- ・外履き靴等に関しては会場入り口付近へ置かない。各々各自所持、保管する。

<会場使用について>

- ・観客席の使用については各自消毒、使用前後の消毒等を行いご使用ください。
- ・各コートに消毒スプレーおよび除菌シートを設置します。試合前、試合後にご使用ください。
- ・試合会場出入り口付近にも消毒スプレーを置きます。各自使用ください。
- ・会場準備が終わっても、練習はなし。（アップしたいチームは、体育館外で行う）

<開会式>

選手はスタンド着席にて待機する。優勝杯返還は省略。事前に事務局へ返還する。

※男子、女子団体の優勝リボンを準備しカップにつける。大会後カップは事務局で保管する。

<競技開始>

- ・コートについた選手・審判は消毒スプレーを用いる。
- ・試合前の練習球は約1分。試合中はマスク使用可能。できるだけ大きな声を出さない。
- ・試合は、チェンジコート「あり」で行う。※状況により変更もあり。
- ・全試合ベンチコーチ可能。ただし、試合会場内へ入れるのは監督、コーチ申請者のみとする。

- ・スタンドからの応援は拍手のみとする。
- ・カメラ、ビデオ撮影はスタンドからのみ。会場内には持ち込み禁止。
- ・勝った選手が使用ボールと対戦カード、対戦用紙ごと進行席へ持ってくる。また、戻る際に次以降の対戦カードを持っていく。※対戦カードは事前に配布して置く場合もあり。
- ・進行席において、ノンアルコール除菌シートで消毒したボールをコートに補充する。
- ・負けた選手は、審判を行う。(3年生以下の選手もできるだけ行う)
- ・換気タイムの際、審判(または進行補助)は、得点板をノンアルコール除菌シートで消毒する。使い終わった除菌シートは、机にかけてあるビニル袋に入れる。
- ・試合はタイムテーブルに記載したコートにて試合を行う。(当日変更もある)
- ・表彰は、準備でき次第放送呼び出しし順次行う。
- ・個人戦から行い、個人戦終了選手で団体戦メンバー以外の選手・帯同者は帰宅して頂く。

<団体戦>

- ・ベンチコーチは2名、監督、コーチのみ申請者に限り入ってもよい。
- ・オーダー用紙はあらかじめ4~5枚配布する。試合はコールされたコートに入り、両チーム確認のもとオーダー用紙を貼り付けて試合を行う。
- ・団体戦は3ゲーム。3人勝ったら、その時点で終了。ただし、1回目の対戦試合、チームに関しては5番まで試合を行う。また、勝ったチームが、バインダーを持ってくる。
- ・当日不完全チームの場合は、不足人数に合わせ1番、2番の流れで棄権にし、オーダーを書く。

※当日代表者会議でも再度ルール確認、変更等あれば連絡、検討する。

○試合以外は各選手、入館者はマスク着用厳守。また、感染対策並びに試合形式、内容等は各代表者よりチーム全体へ共有認識くださるよう徹底ください。

●地域の感染状況が悪化し開催不可能と判断された場合は「大会中止」とし、各参加チームには事務局より連絡をいたします。ご理解ください。